

第5回学術大会（東京）を終えて

この度、第5回日本発達系作業療法学会学術大会を盛会のうちに開催することができました。これもひとえに会員の皆様、また当日ご参加くださった皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、200名を越す皆様にご参加いただきました。大会テーマ「子どもの暮らしを支援するもの～できるを叶える～」を微力ながら発信させていただけたと思っております。基調講演、特別講演、演題発表、機器展示とどのプログラムにも多くの興味や関心をお寄せいただき、実行委員一同嬉しい気持ちで一杯です。アンケートにお寄せいただいた様々なご意見もしっかりと受け止め、次期学会へと引き継いで参ります。

それでは、また来年の静岡学会でお会いできることを楽しみにしております。

大会長 伊藤祐子



開会式(大会長 伊藤祐子先生)



基調講演 「不便さを便利さに -やりたいことを実現するモノやコト-」

講師：星川安之先生（公益財団法人共用品推進機構専務理事兼事務局長）



演題発表



総会



特別講演

「医療・福祉領域におけるロボットの活用 -これまでとこれから-」
 講師：井上 薫 先生（首都大学東京健康福祉学部作業療法学科 准教授）



閉会式(次期大会長 鴨下賢一先生)

次回は 2018 年 3 月 4 日(日)、静岡 (大会長 鴨下賢一先生) にて開催いたします。